

全道キタシルバ杯カラオケ大会審査員特別賞受賞

3月27日に札幌で開催された全道キタシルバ杯カラオケ大会に上幌呂老人クラブの秋葉美千子さんが出場しました。

全道キタシルバ杯は、一般社団法人北海道老人クラブ連合会が主催し開催されたところであり、昭和歌謡、平成歌謡、令和歌謡の3部門に計84名(83組)の出演がありました。

秋葉さんは令和歌謡の部で石川さゆりさんの「越後ごぜ」を見事に歌い上げ、審査員特別賞を受賞しました。秋葉さんからは、「受賞した時は泣きそうなくらい嬉しかった」との感想がありました。

秋葉さんも所属する、つるいカラオケサロンは毎週金曜幌呂の改善センターで活動しています。ご興味のある方は、訪れてみてください。



株式会社佐々木建設様より寄付金の贈呈

5月15日、村内企業の株式会社佐々木建設様より現金100万円の寄附をいただきました。

本村では、鶴居村子どもセンターや鶴居村新総合体育館ファミスポアップなどの村有施設の建設、役場庁舎機能改善建築主体工事の他、各種村道の整備を請け負っていただき、鶴居村に多大な貢献をいただいております。

いただいた寄附はふるさと創生中学生派遣事業に充てられます。この度のご厚意に深く感謝申し上げます。



ひまわりの絆

「ひまわりの絆プロジェクト」は、2011年に交通事故で亡くなった京都府の4歳の男の子が育てていたひまわりの種を全国に広め、新たな命として花を咲かせることで、命の大切さや交通安全の重要性を学ぶことを目的とした活動です。

今年度は5月15日に、保育園にて保護者とともに警察官からひまわりの種の由来や交通安全についての話を聞きました。その後、園児たちはつるぼーの家まで歩いて移動し、信号の見方や横断歩道の正しい渡り方を実際に体験しました。

また、つるぼーの家と鶴居市街地のセイコーマートでは、園児たちがこれまで大切に育てたひまわりの種と、村花であるコスモスの種を来訪者に配布し、地域全体で命の尊さや安全意識を共有する機会となりました。



宮島岬エリアの環境整備を実施

5月16日、村では「鶴居村・株式会社西武リアルティソリューションズ・釧路自然環境事務所との連携・協力に関する協定書」に基づき、三者連携による宮島岬エリアの環境整備活動を実施しました。

当日は、株式会社西武不動産[※]社員や釧路自然環境事務所の職員、村職員など約30名が参加し、トレッキングコースを中心とした自然環境の整備作業を行いました。

この取り組みは、令和7年度より本格的に利活用が始まる宮島岬エリアの自然環境を保全し、訪れる方々が安心・安全に自然を楽しむ環境づくりを目的としたものです。今後も村では、関係機関と連携しながら、地域資源を活かした持続可能なむらづくりに取り組んでまいります。



※4月1日に西武リアルティソリューションズより社名変更

地方創生支援官が村を現地視察・意見交換を実施

4月11日より、村では「地方創生伴走支援制度」の支援が開始されました。これに伴い、地方創生支援官3名が村を訪れ、村内各所の視察や関係者との意見交換を行いました。

本制度は、昨年度より村が取り組んでいるアドベンチャートラベルの推進をはじめ、地方創生の全般的な取り組みや、関係人口の創出などを強化・支援することを目的に実施しており、当日は、これらの施策に関連する地域や施設を中心に視察が行われ、村の現状や今後の課題について、活発な意見交換が行われました。

村では、今後も地方創生支援官と連携しながら、地域の強みを活かした持続可能なむらづくりを進めてまいります。



ふるさと映画「鶴の里物語」 イオンシネマ釧路で上映

鶴居村を舞台に撮影された映画「鶴の里物語」が、6月13日よりイオンシネマ釧路にて上映される運びとなりました。

本作品は、本村が地方創生推進策の一環として村が脚本作成や撮影への協力、出演者の支援などを行った取り組みで、鶴居村の美しい景観と豊かな自然環境や特産品などの魅力、そして人々の営みが描かれています。

この機会に、鶴居村を舞台とした作品を是非ご覧いただき、改めて村の魅力を再発見していただければと思います。予告編は右記QRコードからご欄いただけます。

